

島根県消防学校だより vol.26

Shimane Fire Defense Academy 2021.5

令和3年4月、県下消防本部に採用された35名の若者が、希望とやる気に満ちた 瞳を輝かせ、「地域住民の生命、身体、財産を守り、安心安全な生活を確保する」 という崇高な使命感と熱い志を持ち、伝統ある島根県消防学校に入校いたしました。

これから約8ヶ月間、初任総合教育において職務遂行に必要な基礎知識、基礎体力 及び技術を学び「プロ」としての道を進んでいきます。

全寮制の生活を通じて「社会人」として「消防人」として人間関係、信頼関係を構築し チームとしての組織力、「隊力」の重要性を理解し、情熱を持った消防士に育ってほしいと 願います。

教職員一同、島根県消防の発展のため消防教育に邁進してまいります。

各関係機関の皆様におかれましては、今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い 申し上げます。 一 消防技術の錬磨に専念する一 心身の鍛練に努める

初任総合教育 第61期 入校式

満開の桜に迎えられ、4月6日(火)入校式を挙行しました。 式典では井ノ下校長の式辞に続き、学生を代表して、松江市 消防本部の朝倉学生が力強く宣誓し、入校中の決意を誓いました。 続いて、島根県防災部長 奈良様、島根県消防長会会長(松江市 消防長)堀江様からそれぞれご祝辞と激励の言葉を頂き、真新しい 制服に身を包んだ学生達は、消防士としての第一歩を踏み出しました。





総 代 · 副総代



副総代 藤原益実 (江津消防)

私は副総代として、常に第 61 期全体のことを考えサポートしていきたいと思います。これから様々な試練がありますが、歴代最高の期になれるように卒業まで 35 名で全力で駆け抜けていきたいと思います。



総代田中亮丞(出雲消防)

私は、総代として第61期生35名を 正しい方向に導く存在となれるよう、自覚と責任を持ち、日々の訓練 に努めます。全員が同じ方向を向き、 消防学校という大きな山を登り切り、一人前の消防士になれるよう、 精進していきます。



副総代 山本皓志 (雲南消防)

私は副総代として、第 61 期のため に何ができるのかを考え、最年少な がら 35 名の支えになれるよう、責 任を持ってやり遂げます。皆が"1分 1秒を削る"行動を心がけ、立派な 消防士となれるよう日々鍛錬して いきます。

松江市消防本部



消防士として働いていくために必要な 知識、技能、仲間を得られるこの環境 に感謝を忘れず、日々精進してまいり ます。

益田広域消防本部



消防士としての自覚と責任を持ち、第61期生一丸となって、地域住民の皆様から信頼される消防士になれるよう研鑽します。

江津邑智消防組合



仲間との出会いを大切にし、協力し 合いながら、住民の方々に寄り添い 貢献できる消防士を目指します。

浜田市消防本部



消防学校で学ぶ8ヶ月間の一日一日を 大切にし、市民の方々が安心して暮ら せるよう錬磨していきます。

大田市消防本部



消防のプロフェッショナルとして、 大田市民の方々の安心、安全のため に貢献できるように日々精進してい きます。

雲南消防本部



雲南消防、初の女性消防職員を含む 3名で互いに高め合い、第61期35 名でどんな困難をも乗り越えていき ます。

出雲市消防本部



消防士としての自覚を持ち、消防学校で、現場で耐え抜く体力・精神力を身につけ、市民の方々から信頼される消防士を目指します。

安来市消防本部



2 名という少ない人数ですが、お互い 刺激し合い、切磋琢磨していきたいと 思います。

隠岐広域連合消防本部



隠岐消防からは1名という少ない 人数ですが、最高の仲間達に感謝 を忘れず、日々鍛錬したいと思い ます。

職員紹介

校長 井ノ下秀彦

副校長 藤井孝之

企画幹 林 賢 舎監 森間和雄

事務員 難波保夫 書監 吉岡悦男

【教務担当】

【総務担当】

課長 米田武史(松江消防)教官 仲濱 潤(浜田消防)教官 布野雅士(出雲消防)教官 栂瀬真也(安来消防)教官 井谷弘文(大田消防)教官 須山雄二

よろしくお願いします!

島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町 735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993 Mail: syobogako@pref.shimane.lg.jp